

シルバー 磐石

令和5年1月15日

第45号

発行

(公社)一関市シルバー人材センター
会報編集部会

〒021-0031

一関市青葉二丁目1番36号

TEL (0191) 26-3760

FAX (0191) 26-3750

E-mail: ichinoseki@sjc.ne.jp

URL: <http://www.webkic.co.jp/ichi-sjc/>



全国統一安全就業スローガン

いつまでも

働く喜び

無事故から



**令和五年は、期待も込めて、
コロナ撲滅の年です。**

「コロナは永久に消えるように」

との思いを込めて、一関地方の千本杵
による餅つき風景を掲げました。

いいですねえ。

この勢いで、コロナも寒さもブツ飛
ばせっ!!

餅は、一関地方の伝統食に位置づけ
られています。祝い事に餅は欠かせな
いということ、 「お祝いと餅」はい
つもセットで、祝い膳を彩ってきま
した。

この空高く舞い上がったモチは、充
分につかれて、とても粘り強く、噛み
応えがあって、満足できるんですね。
ホント満足できます、おいしいですよ
ねえ。

つき手の、おもてなしと情熱が込め
られて、その貴重なご馳走をいただけ
るとは…、ホントゼイタクですよ。

一関地方に生まれて、良かったです
ねえ。

理事長挨拶



新年あけましておめでとうござ
います。
会員の皆様には、ご家族おそろ
いで、お健やかに令和五年の新春
をお迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

二〇二〇年一月、新型コロナウイルス
イルス感染症が我が国初上陸以
来、何度かの変異を繰り返しながら
も、ワクチン接種の拡大や新し
い行動様式の定着、さらには新薬
の登場などにより、少しずつ終息
に近づいていることが感じられま
す。明るい兆しの中で令和五年の
スタートを切ることができ、安堵
と期待が膨らむ新年となりました。
今年の干支である癸卯（みずの
と・う）は、「これまでの努力が
花開き、実り始めること」といつ
た縁起のよさを表しており、コロ
ナ禍で行動制限を余儀なくされ、
長引く景気低迷に伴う就業機会の
減少に苦しんだ私たちにとって、

希望が見えてくる年を迎えること
となりました。

こうした時代の変化に対応し、
今以上に地域社会に伝える努力も
必要で、これまでの活動の拠り所
としてまいりました「自主・自立・
共同・共助」についてもさらなる
パワーアップした、「一関市シル
バー人材センター」として、生き
生きと就業に取り組み、地域の皆
様に信頼とサービスを届けるシル
バー人材センターとして役職員一
丸となつて邁進してまいります。

結びに、本年が皆様にとりまし
て、幸多く穏やかな年となります
ことをご祈念申し上げます。新
年のご挨拶とさせていただきます。



役員新年のご挨拶

**あけまして
おめでとうございませう**

- | | |
|------|-------|
| 理事長 | 桂田芳昭 |
| 副理事長 | 佐藤拓平 |
| 常務理事 | 鈴木修 |
| 理事 | 佐々木慶治 |
| 理事 | 小野寺良信 |
| 理事 | 小野寺淑江 |
| 理事 | 菅原春江 |
| 理事 | 小野寺克子 |
| 監事 | 千葉榮一 |
| 監事 | 鈴木郁夫 |

今年も宜しくお願い致します

一関市長へ支援要請

令和四年十二月十四日午後一時
から、市役所三階特別会議室で
一関市長へ、要望書をお届けし、
一関市シルバー人材センターへの
支援要請を行いました。

対応していただいた一関市の
方々は、佐藤善仁市長・鈴木伸一
部長・課長等五名の皆様でした。
佐藤市長からは「地域の高齢者
の皆様働く場を提供していただ
くことは、誠に意義深く貴重なも



のがあります。今後とも、シルバー
人材センターの活動が発展するよ
う、願っております。また特にご
要望の内容については、適切に対
応させていただきます。」といっ
たお話をいただきました。
こうした市の御返事等を受け
て、シルバー人材センターからは、
インボイス制度実施に伴う当面の
対策等についてご説明し、ご理解
をいただきました。

新年のご挨拶

一関市長

佐藤 善仁



新年おめでとございます。皆様におかれましては、新しい年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症および原油高・物価高の影響により、市民生活や地域社会を取り巻く環境は、厳しい状況が続いています。市はこれまでも市民の感染防止や生活支援、経営支援に取り組んでまいりましたが、令和五年においても市民の皆様が安心して健やかに生活をおくることのできるよう、感染拡大防止と社会経済活動との両立を図る取り組みを進めてまいります。

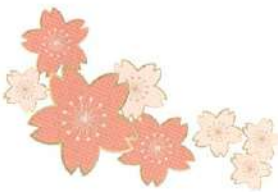
さて、全国的に人口減少・少子高齢化が加速するなか、人口減少は本市においても最大の課題と捉えております。人口減少そのもの

を止めることは困難であります。が、「人口が減る」ことによる影響を少なくするとともに、地域の活力を高めていく必要があります。

そのような中、貴センターは、受託事業や各種事業を通じ、サポートを必要とする世代や若い世代を支えており、また、自身の経験や知識を活かした仕事ができる生きがいづくりの場としても大きな役割を担っていただいております。ことに、あらためて深く敬意を表する次第であります。

市といたしましても、高齢者が社会を支える一員として地域活動などに積極的に参画・就業いただけるよう、今後も貴センターの運営を支援してまいります。

結びに、一関市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員並びに関係各位のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。あいさつといたします。



年頭のあいさつ

一関市議会議長

勝浦 伸行



あけまして、おめでとございます。

公益社団法人一関市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、健やかで希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、貴センターにおかれましては、感染症予防対策を行いながら、多様な就業機会の提供や創意あふれる活動を通じ、高齢者の皆様に健康で充実した生活の実現に多大なるご尽力を頂いております。ことに、心から敬意を表する次第であります。

そして、会員の皆様には、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、これまで培った豊かな知識や経験を生かし、幅広い分野において活躍され、地域社会に貢献されております。

すことに感謝を申し上げます。

近年の少子高齢化の進行に伴い、労働力人口の減少が見込まれる中で、地域における高齢者の皆様が果たす役割は、今後ますます重要となっていくものと存じております。

市議会といたしましても、組織の力を強化し、市民にとって頼れる議会を目指していきたいと考えている所であり、高齢者の皆様、その豊かな経験と知識を十分に発揮し、活躍できる地域社会の発展のために、必要な施策の提言を行ってまいり所存でありますので、皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに、一関市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員皆様のご健勝、ご活躍を、心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



理事会開催

令和四年度八月から十二月までに一関市シルバー人材センター理事会は、二度開催されました。

第四回理事会

九月二十九日午後一時三十分から、センター二階会議室で開催されました。

① 理事長、副理事長の職務執行状況報告

この報告については、定款の規定に基づき報告されるものであり、通常は毎年二回、理事会に報告されています。内容は理事長及び副理事長の主な活動記録となっております。

② 業務活動報告

八月の主な行事・活動等が報告されています。

③ 事業実施状況報告

七月・八月のシルバー事業の成果等が報告されました。この中では、会員の入会・退会状況の報告、仕事の受注状況や収入額・会員への配分金等が、報告されました。そして契約金額の推移をみると、前年比九九%と、前年より悪化したコロナ禍の中での実績としては、

健闘したのではないかと感じられました。

理事会においては、毎回この内容が最も大きな分量を占めており、説明時間も要しています。

④ 会員入会者の承認について（新規会員入会の理事会での承認）

⑤ その他

新年度から配分金振込手数料の負担が、新たに生じることになり、シルバー負担とするか否かについて、その内容を説明され、今後の審議の参考に供しました。

第五回理事会

十一月二十四日午後一時三十分から、センター二階会議室で開催されました。

主な内容は、①業務活動報告（九月・十一月の主なシルバーの活動）、

②事業実施状況報告（九月・十月のシルバー事業の成果等の報告）、

③職員就業規程の修正について、

④会員入会者の承認について、等

この第五回会議が開催される前後には、日本の円安が大きなニュースとなり、また近年の日本の賃金水準が、アジアにおいても首位の座から落ちて、お隣り韓国の後塵を拝しているというデータも示され、またウクライナの戦争

の影響もあってか原材料費の高騰によると言われる物価高が取り沙汰されておりました。

「賃金は安く物価は高い」

こうした世相を反映して、職員の賃金の在り方についても、審議されました。





愚公移山

佐々木和男（一関）



老人が周囲の嘲笑にもめげず、家の前の山を崩しては、土を運び

続けその山を他の場所に移したという故事からきている。根気よく努力すれば、物事は必ず達成できるという意味「そうですね」

自分は古希になり体力の衰えを隠すことが出来なくなり、気持ちだけはと頑張って張り、その後数日は気力が前に出てこない「もう年か？」

愚公を愚考と読み思考を加えたら、体力の衰えを少しでもカバー出来ないか。畑にキュウリを植える時、お前達のために肥料を入れ根が張りやすい様に土を耕したと

ころに放し自由にしてやる。こんなことを考えながら作業、体力の衰えをカバーしてくれ、しかし愚公さん根気よく、努力すれば必ず達成出来ると語っている。でもそれだけでしょいか。山の前に立ち、呼吸を落着かせ、段取りそして思考（安全を心がけ）し動き出した。確信して居る「あくまでも故事か」体の反応も悪くなってきた。愚公が山の前に立った時の気持ちを忘れないで動き出す。

冬来たりなば春遠からじ

佐藤 則子（一関）



原稿用紙を前にして頭の中也外も真っ白で、どうしようアタフタしていません。

でも時間は待つてくれないんです。年を重ねる時こそ、「キョウウ

ウ」と「キョウイク」が大事だと何処かで聞いた事が有りました。「今日用事がある」「今日行く所がある」という様な意味あいだったと思ってます。シルバー人材センターの存在が、正にその役目を果

たしていると感じています。私は週一回の仕事ですが、出会った人との会話、交流で気分もほぐれ充実した時間をもてております。今年も健康で皆様と共に仕事が出来ますように願っております。「冬来たりなば春遠からじ」早く春が来ますように！

日々チャレンジ

佐伯 実（大東）



シルバー人材センターについては、雪道を同級生の車で移動しているときに知

りました。同級生に雪押しの依頼が入り、今遠隔地にいるので対応できないと答えていました。そこでシルバーの仕事の形態について知りました。定年後もなにかできる事が無いか考えていた時期でもあり、会社を辞めたらシルバーに登録しようと思いつきました。

そんな事で定年退職を機にシルバーに登録しました。それまでは通信機器の工場勤めで、パソコンを使った事務作業でもないかと期

待したのですが、そのような依頼は全く無く草刈作業ぐらいしか有りません。なにしろ田畑を持たないので、草刈り機など自治会活動で30分程度の作業しか経験がありません。先輩方のスピードと技術には遠く及ばず、平坦なところを選び、見様見まねでひたすら草刈機械を振るのが精いっぱいでした。

これを予期していた訳ではありませんが、以前から庭木には若干の関心が有り、定年前から植木剪定の講習会に参加していました。精進刈込程度しかできない稚拙な技術しか身についていませんでしたが、根拠の無い自信を持って剪定作業も挑戦していききました。もちろんご依頼主様の庭木で練習する訳には行きません。犠牲になったのは自分の庭の木を始め小学校・中学校の庭の木です。もちろんお客様の前では経験の無い木はお断りするのですが、中には指導して下さる方もいて剪定の経験を積むことができました。とは言え木の種類、樹齢、剪定の季節、以前の剪定状況、庭の状況などで内容は常に変ります。経験と技術（と度胸）が必要です。卯年で初心に戻り、庭木と向き合いチャレンジしていきたいと思えます。

人生不思議ですね

小山 良三(千厩)



約三十年前、造園業を二、三年やりましたが、仕事が好きになれず転職しま

した。

シルバーに入った当初は、草刈りの仕事が少なかったので、剪定の片付けをたまにしていたのですが、暫くすると、鎌田班長に剪定道具を渡され、やるべきか迷いながらも剪定をするようになりました。三年前に鎌田さんが病気で仕事をやめた後は私が後を継ぎ、本格的にやらざるを得なくなりました。今まで人の上に立ったことのない私が、シルバーでは班長を、地域ではいろいろな役職をやるというのは、自分でも信じられないことです。

退職後は、のんびり畑仕事をしながら読書をしたと思うていたのに、鎌田さんとの出会いで全く人生が変わり、人様のために働くとケツを叩かれてる気がしません。却ってこういう人生の方がボケなくていいのかもしれない。人生は不思議ですね。

卯年を迎えて

鈴木 孝行(東山)



新年明けましてお目出度う御座居ます。本年も宜しくお願ひ致します。

シルバー人材センターに入会して、今年で十二年目に入りました。昨年入会十年の表彰状を頂きました。

今は主に草刈りをしています。急勾配の法面の草刈りが多いです。良き先輩、同僚、お客様に恵まれ、楽しく仕事をしております。月初めには、一関市の水道メーター検針を行っています。毎月検針をしますので、間違いのない様にと、気をゆるめることができません。今は早くコロナウイルスが終息して、会員が一同に集まって、「表彰式」や「懇親会」が出来る様に願っています。

シルバー会員同士、元気に事故のないように、作業等を頑張りたいと思います。終わりに、シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様の健康及び御多幸をお祈り申し上げます。

お知らせ

配分金支払証明書の様式変更について

例年一月の配分金明細書に同封しておりました「配分金支払証明書(A4判)」を圧着ハガキで郵送することになりました。お手元に届き次第、ご確認願います。

配分金等の確定申告について

シルバー人材センターで就業した場合、会員の皆様とセンターまたは発注者との間に雇用関係はありません。会員の皆さんが受け取られた配分金は、税法上では、「雑所得」として扱われます。

「雑所得」の金額は、総収入金額から実際にかかった必要経費を差し引いて計算することになります。しかし、配分金収入にかかる必要経費の金額が五十五万円未満の場合、配分金は「家内労働者等事業所得等の所得計算の特例」に該当し、五十五万円を上限に配分金収入より控除できます。また、公的年金を受給されている方は、公的年金等控除を行います。詳しくは一関税務署、市役所税務課等にお問い合わせください。

地区懇談会及び各種講習会

新型コロナウイルス蔓延の為、今年度の開催も見送らせていただきますのでご了承ください。

一関市シルバー人材センター 新たにセンター表示看板設置

今年の六月頃、シルバー人材センターでは建物正面と道路側面に、看板を設置しました。シルバーを新たに訪れるお客様への御案内設備として、有効に機能しています。



各事務所より

大東事務所

このごろの秋の就業は、つる植物との闘いです。フェンスにからまったくずの太い蔓やマメ科の植物たちは、手作業による除去しかありません。網目一つひとつに間違いなくからまっていて、地道な作業です。すっかり明るくなった現場の様子です。

(就業前)



(就業後)



《会員活動だより》

十一月十九日(土)、渋民市民センターにおいてがんづき作りを行い六人が参加しました。

就業中にひよんなことから話題に上った「がんづき」。会員の中の食生活改善推進員(通称・食改さん)の指導の下、三個を蒸かしました。昔ながらの卵を使わないものと、食改さんの卵三個バージョン。久しぶりに集まった楽しさと、それぞれの良さを生かした出来栄を堪能しました。



千厩事務所

十一月十八・十九・二十一・二十二・三十の五日間、千厩町千厩にある「愛宕児童公園」の庭木の剪定作業をしました。この公園は、千厩農村勤労福祉センター(シルバー人材センター千厩事務所が

東山事務所

十二月六日(火)、地区毎にボランティア活動を行いました。

(長坂班) 東山支所の側溝清掃作業、玄関・駐輪場周辺の落葉清掃作業(田河津班) 田河津市民センターの駐車場植木剪定作業(松川・川崎班) 松川市民センター周囲清掃及び植木剪定作業
※当日は十時過ぎあたりから雪となり、寒い中での作業でしたが、大変お疲れさまでした。

東山支所及び各センターより感謝の言葉をいただきました。
参加者二十八名



安全・適正就業だより

安全・適正就業対策推進委員長

佐藤 拓平



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願

します。

令和四年の状況ですが、契約金額等の対前年比は伸長しております。ごくろう様です。

その中で、安全第一で作業をしていただいておりますが、転倒での怪我が四件、飛び石で車両やガラスの破損三件、ハチ刺され三件と、前年と比較しますと減少しましたが、いずれも防止されるものだと思います。

反省として第一に、作業に適した服装、第二に高い所（脚立）の作業の場合は慎重な行動、第三に飛び石、ハチ刺され等は、回りを確認しながら作業にあたる様にお願いします。

又、健康には充分注意して、調子が悪い時は休む様に、特に血圧は自分で朝晩計測し体調の状況を知る等、よろしくお願

令和五年は、安全第一で事故ゼロをめざして就業しましょう。

安全パトロール実施

〔東山地域〕

令和四年九月十六日午前九時三十分から、東山地域を対象に「令和四年度安全パトロール」（第二回）が実施されました。

参加者は、安全・適正就業対策推進委員の方々を中心に、佐藤拓平副理事長（委員長）、小野寺克子理事（委員）、鈴木健委員、小原徹東山事務所長、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の七名でした。パトロールは、東山町「石と賢治のミュージアム」の草刈り現場でした。

薄曇りの空の下、涼やかな秋風がそよぐ中、草刈り作業に取り組むに当たっての安全作業の心構えを、双方で確認しました。草刈り作業の大変さを痛感させられました。委員長（副理事長）からの挨拶では、安全点検を怠らず、また健



康面の配慮をしながら、安全・適正就業を心がけていただきたい、とのお話がありました。

〔大東地域〕

その後すぐに午前十時三十分から実施された大東地域のパトロール参加者は、佐藤拓平副理事長（委員長）、小山淑江理事（委員）、小山敏明委員、三浦洋子大東事務所

長、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の七名でした。

こちらの現場は、大和ソーラー。2ヘクタールのパネルが並ぶ敷地とその法面の草を刈り取り処理していました。

委員長（副理事長）からの挨拶では、安全点検を怠らず、また健康面の配慮をしながら、安全・適正就業を心がけていただきたい、とのお話がありました。



〔千厩地域〕

令和四年十月二十一日午前九時(三十分から、千厩地域(藤沢地区)を対象に「令和四年度安全パトロール」(第三回)が実施されました。参加者は、佐藤拓平副理事長(委員長)、菅原忠一委員、松本高行千厩事務所長、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の六名でした。

当日は朝から曇り空で、草刈りにはちょうど良い気候でした。

最初に訪れた就業先は、藤沢町の「縄文ホール」でした。調査ポイントは、作業員の健康等の確認



等についてです。また、草刈り作業の安全確保、作業員の健康等の確認が、ルー

した。皆さん、元気に作業している様子で、安全作業の注意も万端怠りなく、といった様子でした。

〔一関地域〕

令和四年十一月十八日午後一時三十分から、一関地域を対象に「令和四年度安全パトロール」(第四回)が実施されました。

最初のパトロールは一関市山目字館地内の休耕田の草刈現場でした。参加者は、佐藤拓平副理事長(委員長)、石川シエ子委員、阿部静夫委員、鈴木事務局長、菅原係長、大原主事の六名でした。

はじめに、佐藤拓平安全・適正就業対策推進委員長より挨拶があり、就業に当たって、様々な観点から安全に配慮するように、という注意喚起がなされました。続いて担当の大原主事から、健康チェック項目の確認が行われ、



参加者一同の健康配慮の意識が高められたようでした。作業している圃場は、傾斜地に休耕田が多数展開するところで、かつての水田は面積も大きく、附属する畦畔は傾斜地であるため、作業するには傾斜がキツく、苦勞の多い圃場だな、と感じられました。



しかしシルバー会員の皆様は、意欲的に作業をしており、一関の環境整備におけるシルバーの役割は、大変大きい、と感じられました。

次の場所は、真柴字千刈田にある瑞泉寺でした。みごとなイチヨウの葉が辺りを蔽って、とても綺麗なのですが、葉の量が多くて片付けなければいけない、とのこと



でシルバーに依頼されています。はじめに、佐藤拓平安全・適正就業対策推進委員長より挨拶があり、就業に当たっての安全に配慮するように、という注意喚起がなされました。

ここは、お寺の境内であり、階段や傾斜地がたくさんあるので、転倒や、つまづきに注意を払いながら、就業してほしい、とお願いしました。境内いっぱい折り重なってうず高く積まれたような黄色の大量の三角形の葉に、「ああ、イチヨウの葉か。とても綺麗だねえ。でも、とても大変だね、片付けるのが。そうそう、こんな時こそシルバー頼み、だよ。そうすれば、綺麗なイチヨウの葉を毎年楽しめるし、楽しみが終わったらシルバーが活躍するんだから、正に四方丸く収まるって訳ですよ。」といった話も聞かれました。

新会員の紹介

(令和四年八月一日
〜十二月三十一日入会)

〈一関・花泉地域〉

平岩 一夫 浅沼 順子
金野きよみ 細川 正知

山田 和枝

〈大東地域〉

武田 康男 前川 仁

〈千厩・室根・藤沢地域〉

金野 稔

〈東山・川崎地域〉

小原 徹



事務局だより

普及啓発活動

「いちのせき産業まつり 商工祭」

十月二十二日・二十三日

なのはなプラザ二階にて二年振りに開催されました。

手芸品・絵画・木製のおもちゃ・くるみ等、今回も会員の方々が丹精込めた品々を展示販売しました。

沢山の作品が並んだシルバー人材センターのコーナーは多くの人

達が足を止めて下さり、チラシやポケットティッシュを配って宣伝をすることが出来ました。中には二日連続で来場し、展示品に触れて楽しむ人や、購入する人もいたほどでした。



「シニアフェスタ」

十一月十日〜十二日

なのはなプラザ三階にて昨年に続き開催されました。

手芸品・絵画・絵手紙・写真・木工品・布ぞうり・一閑張り等、今回もコーナーが埋まるほど沢山の作品を展示させていただきました。

感染拡大防止のため、常駐での説明・宣伝ではなく、ポスターの掲示やチラシ配布による宣伝となりました。



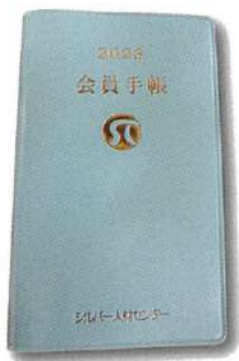
「東山文化祭」

十一月五日・六日

東山地域交流センター・松川市民センター・田河津市民センターにてチラシ及びポケットティッシュを配布しました。



物品販売のご案内



「2023年版会員手帳」
1冊297円(税込)

シンプルで持ち運びしやすい大きさの手帳です。色は2022年同様パールグリーンです。
サイズ(タテ13cm×ヨコ8.5cm)



「帽子」

1個780円(税込)

通気性抜群で丈夫な帽子です。後ろ部分でサイズ調整もできます。
(表具班の皆さんお揃いで被っています♪)



購入希望の方は、一関市シルバー人材センター各事務所に申し込み下さい。

【連絡先】

- 一関事業所 TEL 26-3760
- 大東事務所 TEL 71-1234
- 千厩事務所 TEL 48-3306
- 東山事務所 TEL 35-3021

☆手芸・布ぞうりなど「作ってみたい」「興味がある」と思われた方はセンター(一関事業所)までご連絡下さい。状況により、ご案内します。



植木のおはなし

一関市磐井町の金森様宅の松の木です。通常の剪定方法とは異なるため、2倍の時間がかかりますが、形態の持続は長くなるそうです。(今回は令和4年11月の作業でしたが、「このきれいな形は今年のお盆あたりまで保てると思う。」と植木班長のお墨付きでした。)

樹木名：黒松
 樹 齢：推定70年
 剪定方法：発注者の要望により、12年前より葉切り剪定に変更



手芸同好会、元気に活動しています。商工祭・シニアフェスタもご協力いただきました。
干支飾りと一緒に「良い顔♪」です。





雑詠三題

佐々木文字 (一関)

いくばくの 罪悪感が 胸よぎる
コンピニの寿し ひとりで喰うは
(令4、1)
(ひとり暮らしたから仕方ないけれど姑に仕えた身には)

「雑草という草なし」と陛下言う
されどはびこる この草憎し
(令4、7)

(植物学者でもあった昭和天皇。そのお言葉はわかるけれども...)

着物をば 衣紋掛にかけて 干したるに
人の影かと ドキリとしたり
(令4、9)
(縁側にかけていたがゆらりと見えて...)

藤倉 守 (一関)

気休めか 六度目接種 無事終える
落ち着かぬ 明日は胃カメラ 待っている
寒さ故 血圧あがり 背が縮む

佐藤 實男 (一関)

シルバーの 技で仕上げた 襖張り
雪の下 黄金色した フキノトウ

鈴木 修 (一関)

庭先に 鶏頭リンと 咲き誇る
秋の野草を 励ますかのよう
北国の 平地に積もる 初雪の
たより届けば 干し柿熟す
行事混む 年末年始に引きずられ
いつの間にやら 冬も過ぎなん

令和4年度会報部会

- | | |
|----------------------------|---------|
| 会 員 | 新田 文男 |
| 理事(副委員長) | 小野寺 良信 |
| 理 事 長 | 桂 田 芳昭 |
| 理事(委員長) | 佐々木 慶治 |
| 事 務 局 長 | 鈴木 修 |
| <small>(後列右から・敬称略)</small> | |
| 庶務経理係主事 | 若 槻 恵 |
| 庶務経理係主事 | 千 葉 由美子 |
| 東山事務所長 | 小 原 徹 |
| 千厩事務所長 | 松 本 高行 |
| 大東事務所長 | 三 浦 洋子 |
| <small>(都合により欠席)</small> | |



事務局職員の紹介

本年もよろしくお願ひ致します

- | | |
|---------|-------|
| 兼業務局長 | 鈴木 修 |
| 事務局長 | 小山真利子 |
| 兼一関事業所長 | 菅原 明美 |
| 業務係主事 | 大原 基 |
| 庶務経理係主事 | 千葉由美子 |
| 庶務経理係主事 | 若槻 恵 |
| 同 職員 | 長崎 康藏 |
| 同 職員 | 阿部 一夫 |
| 同 職員 | 鈴木 裕子 |
| 大東事務所長 | 三浦 洋子 |
| 同 職員 | 熊谷 茜 |
| 千厩事務所長 | 松本 高行 |
| 同 職員 | 畠山 要 |
| 同 職員 | 佐々木辰男 |
| 東山事務所長 | 小原 徹 |
| 同 職員 | 小山 栄子 |

編集後記

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと存じます。本年もよろしくお願ひいたします。

毎年年末から正月には、駅伝、サッカー、ラグビー等スポーツ大会が開催され、テレビ放送されます。そんな中、年末に京都で開催の高校駅伝大会には、一関学院高校が連続出場しています。私は、市内中学出身の選手が走るのを楽しみに毎回見えています。

大学箱根駅伝の予選会には、室根中出身の選手が走ってましたから本大会に走るかもしれないです。これも楽しみです！

十二年前の卯年には東日本大震災がありました。卯年で飛躍しようとした、とてつもなく大きい重い卵が大きく飛び跳ねたのでしようか？一生忘れられない年となりました。

卯は穏やかで温厚な性質があるから「家内安全」を示し、その跳び姿から「飛躍」「向上」の象徴として言われています。令和五年の卯年は、元気のある卯に跳んでもらいたい、景気が上向くように、穏やかな一年にしたいものです。

事務員も卯の長い四方に動く耳で会員皆様の声を聞き、より活動しやすいように考えて行きたいと思えます。体調管理に気を付けて今年も頑張りましょう。

(松本高行)